2014/09発行

MK型セミドライ給油装置 取扱説明書

①使用上の注意

1）油剤には弊社純正油剤の中で動粘度10mm^2/s以下のものを使用して下さい。それ以外の油剤の使用は
ミスト量の低下や、故障の原因になります。
適合油剤は次の5種類です。（2014年8月）
WB-1-HC　WB-3　WB-5　WB-103　LB-10

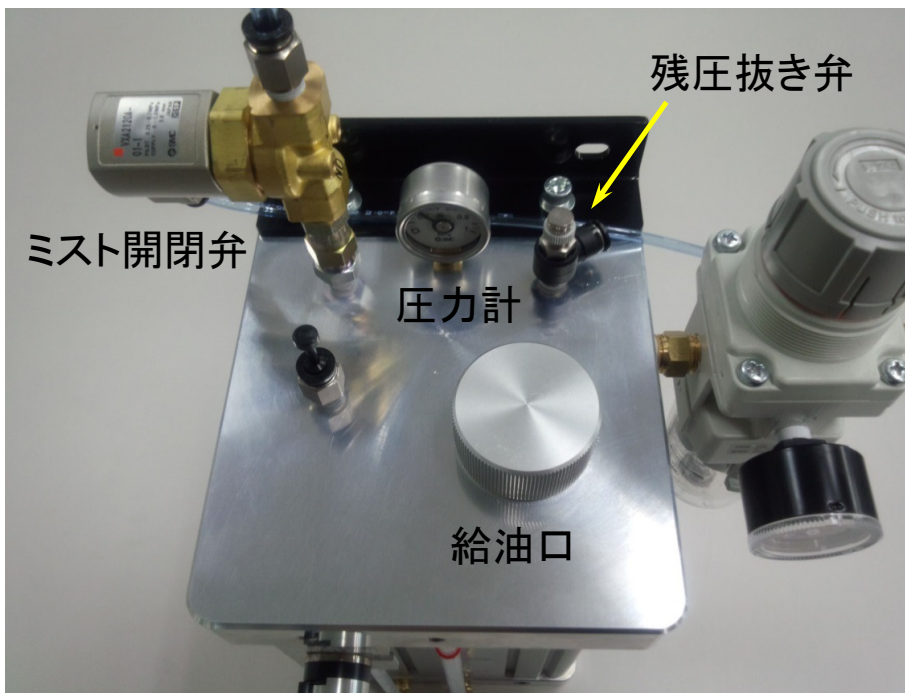
2）専用ノズルと組み合わせてご使用下さい。その他のノズルを使うとミストが正常に出ないことがあります。
適合ノズルは最終ページの補修部品リストをご覧ください。

②装置仕様

供給エア	・ゴミや油分水分を取り除いて下さい。 ・圧力/流量　0.3～0.7MPa / 最大240L/min（ANR） ・接続口　Rc1/4
切削油容量	2000mL
ミスト吐出口	Φ6mmワンタッチチューブ継手
最大吐出量	約100cc/hr （油剤粘度によって変わります）
寸法・重量	幅280×高さ400×奥行き185 約10kg（油剤2000mlを含む）
許容周囲温度	＋5～＋50℃

③ご使用の前に

1）装置の作動/停止のためにご用意頂くバルブ
・装置の作動・停止は、エアの供給/停止によって行います。このためのバルブはお客様がご用意ください。
・バルブは上の『装置仕様』に記載の最大流量を供給可能なものをご用意ください。
・ミスト開閉弁付き仕様の場合
純正のミスト開閉弁が付いた仕様では、上述のバルブに排気ポートを持つ3ポート弁をご使用ください。
このミスト開閉弁はエアオペレートバルブなので、一次側の圧力が排出されないと閉じることができません。

2）ミスト配管
・ノズルへのミスト配管は外径6mmのナイロンまたはソフトナイロンチューブを使用して下さい。
・最大長は10mです。ミストが液化して溜まるのを防ぐため、谷やU字型にならないよう配管して下さい。

④給油方法

1）給油は必ず、装置の運転を止めてから行って下さい。

2）圧力計で装置内圧が0になっている事を確認して下さい。圧力が残っている場合は、残圧抜き弁を少しずつ開いて圧力を解放して下さい。

3）圧力計が0を指したことを確認してから給油口を開いて給油して下さい。

4）給油が終了したら、運転前に残圧抜き弁と給油口を必ず閉めて下さい。

⑤油量調整方法

装置正面の油量調整ダイヤルで吐出油剤量を調整します。

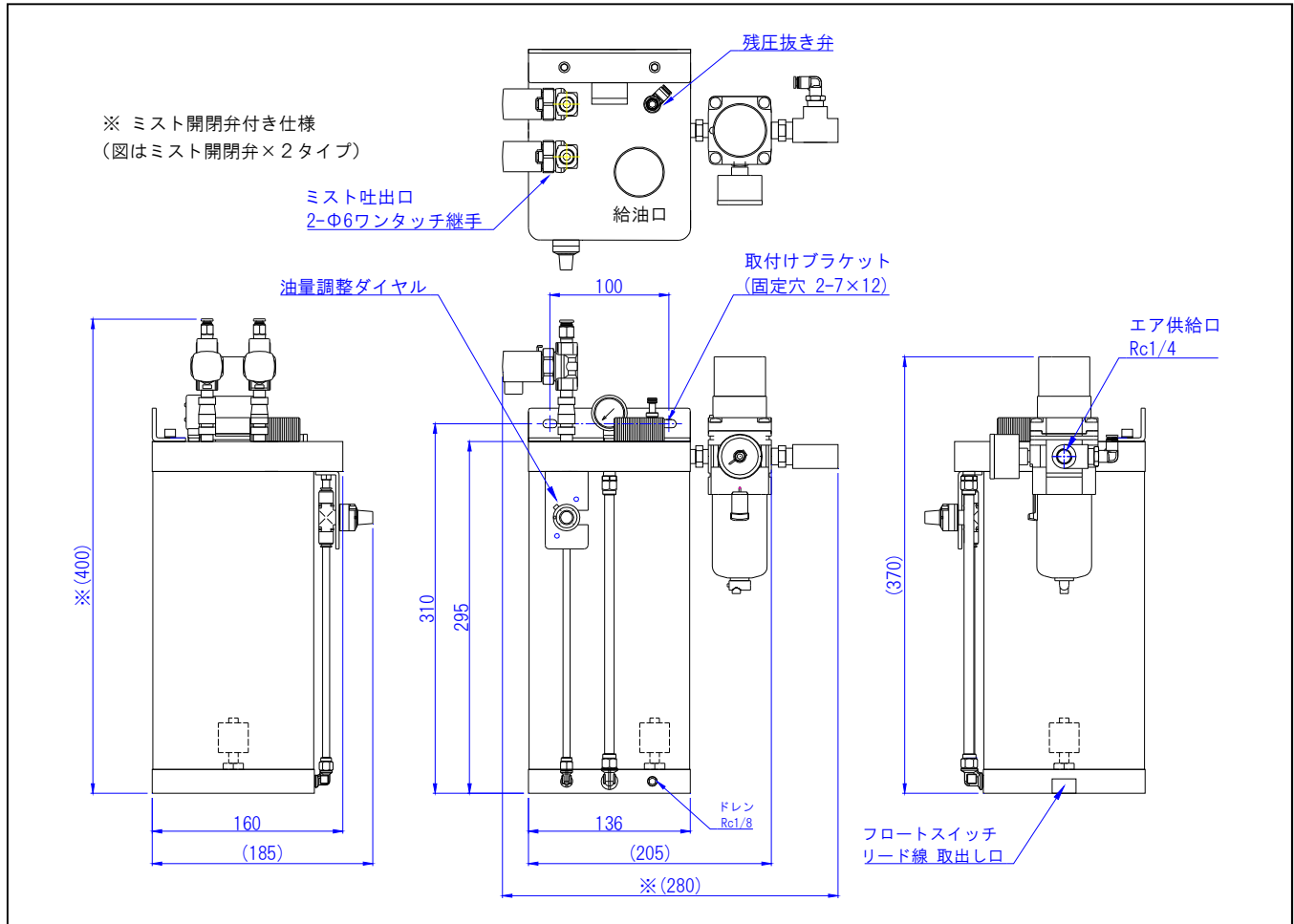
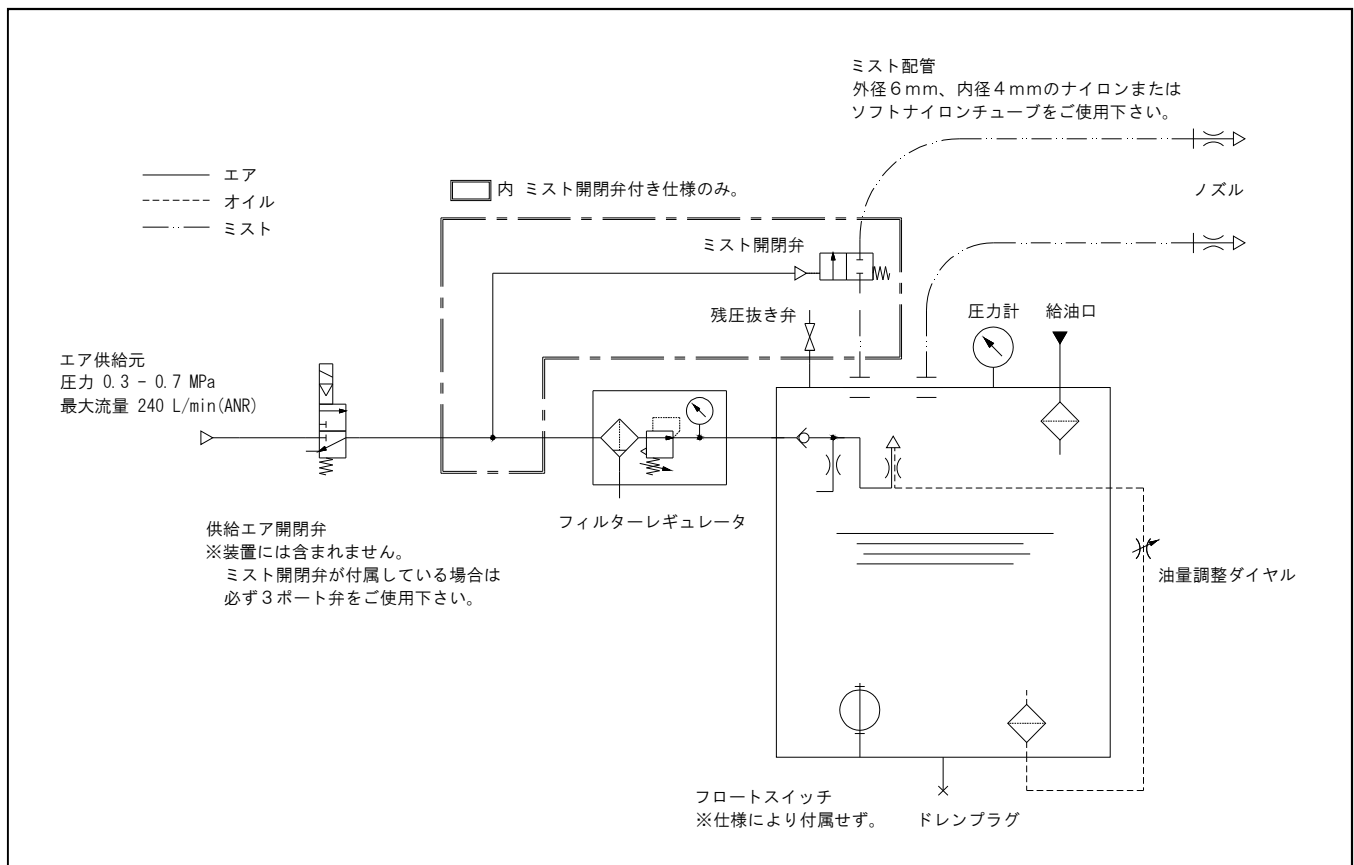
1）調節範囲は窓の中の表示数:０－１２の範囲です。
表示数0で油剤量は0になります。

2）ダイヤルを右に回すと吐出油量が増加し、左に回すと減少します。

3）最高表示数は12を超えて14になりますが、12以上では流量が不安定となりますので、12まででお使い下さい。

⑥外形寸法図

※ ミスト開閉弁付き仕様
（図はミスト開閉弁×２タイプ）

残圧抜き弁
ミスト吐出口
2-Φ6ワンタッチ継手
給油口
油量調整ダイヤル
100
取付けブラケット
（固定穴 2-7×12）
エア供給口
Rc1/4
※(400)
310
295
(370)
160
(185)
136
(205)
※(280)
ドレン
Rc1/8
フロートスイッチ
リード線 取出し口

⑦機構図

⑧補修部品リスト

	品名	メーカー	品番/型式	備考
1	圧力計	SMC	GA33-10-01	
2	フィルタレギュレータ	SMC	AW30-02G-R-A	
3	残圧抜き弁	PISCO	JNC6-01	
4	吐出口バルブアセンブリMK-1a	フジBC技研	701-ASSY-5101	ミスト開閉弁のアセンブリ
5	油量ダイヤルアセンブリMK-1a	フジBC技研	701-ASSY-5102	
6	給油栓　D42×M27	フジBC技研	101-MP-1001	
7	給油口ストレーナ φ21×50	フジBC技研	102-TNK-2103	
8	金属フレキシブルノズルMBT6-1.6	フジBC技研	104-NZL-1101	
9	丸鋸ノズル12	フジBC技研	NBCS12T-6	ミストチューブ1本を接続するタイプ
10	丸鋸ノズル22	フジBC技研	NBCS22T-6	ミストチューブ2本を接続するタイプ

フジBC技研株式会社

本社　〒467-0851 名古屋市瑞穂区塩入町3-1

TEL. 052-819-5411

FAX. 052-819-5410

http://www.fuji-bc.com